

震災から12年が経過し、震災の記憶と教訓を次の世代に伝えることがますます重要となるなか、復興庁が事務局を務める「新しい東北」官民連携推進協議会では、岩手県での取組として、岩手県内の学生・若者に三陸沿岸の復興の姿や魅力を知っていただくことを目的とした三陸沿岸を訪れる視察ツアー・交流プログラムを実施します。

参加募集!

企画概要

本プログラムでは、岩手県内の学生・若者自身に、三陸沿岸の事業者とも相談いただきながら、オリジナルの三陸沿岸ツアーを考案いただき、実際に1泊2日の行程で三陸沿岸部に訪問していただく予定です。自身で関心のあるスポットへ訪問するツアーを企画し、三陸沿岸の復興の姿を知る貴重な機会となればと考えています。ぜひご応募のほどよろしくお願いたします。

1. 参加対象者

岩手県内の若者（大学生・社会人）15名程度

2. 実施内容（2つの内容へのご参加が必須となります）

① 事前ワークショップ

- ・開催日：10月14日（土）13時～15時（予定）
- ・開催場所：いわて若者カフェ（岩手県盛岡市内丸11-2岩手県公会堂地下）
- ・ワークショップ内容：
企画概要の説明／対象エリア別にチーム分け／訪問したい事業者の検討／ツアー行程案の検討など
※ 本ワークショップにおいて、ツアー・プログラムの具体的な内容を検討していただけます。
※ 事前ワークショップとツアーの間に、事務局のサポートのもと、参加いただいた若者と訪問先の事業者等との間で、個別にオンライン等でプログラム内容の調整等をしていただくことも想定しています。
※ 企画内容については、今後の検討によって変更があり得ます。

② ツアー・プログラム

- ・開催日：11月25日（土）・26日（日）（1泊2日）
- ・開催エリア：岩手県久慈市、岩手県宮古市、岩手県陸前高田市
※ 参加者の皆様には、3グループほどに分かれて各エリアを巡っていただく想定です。
※ 行程の最後には、各エリアの若者カフェの連携拠点に集合いただき、参加者、現地事業者、自治体及び観光関係団体との意見交換を行う予定です。
※ ツアー・プログラム本番の交通費・宿泊費・プログラム体験費については、事務局が負担します。

○ 応募方法

- 下記URL又はQRコードよりアクセスし、必要事項を明記の上ご応募ください。
<https://questant.jp/q/VEQCXZ8T>

○ 応募締め切り 10月6日（金）中

- お問合せ先 「新しい東北」官民連携推進協議会事務局
Mail : newtohoku@tourism.jp
Tel : 03-6260-1222（受付時間：9:30～17:30 土日祝日除く）



三陸沿岸を訪れ復興の姿を知る 三陸沿岸学び旅・交流プログラム

企画から訪問まで、「行きたい!」「会いたい!」を実現する

- ① 事前ワークショップ
10月14日（土）
- ② ツアー・プログラム
11月25日（土）
～26日（日）

※本企画は「新しい東北」官民連携推進協議会（岩手県、岩手大学、岩手銀行、いわて連携復興センター及び復興庁）が企画するものです。協議会については下記URLをご参照下さい。

- 復興庁HP「新しい東北」 <https://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat1/sub-cat1-11/creationnewtohoku.html>
- 「新しい東北」官民連携推進協議会HP <https://www.newtohoku.org/>